

年 月 日

松山市高齢者いきいき支援事業申請書

（宛先）松山市長

申請者 住 所 松山市 町 丁目 番地
番 号

フリガナ
氏 名
電話番号 （ ） —
携帯番号 （ ） —

次のとおり松山市高齢者いきいき支援事業の利用を申請します。

利用対象者	住 所 ☐ 申請者と同じ 松山市 町 丁目 番地 番 号													
	氏 名	フリガナ ☐ 申請者と同じ										大正・昭和・西暦 年 月 日生		
		電話番号	☐ 申請者と同じ											
	個人番号													
同一世帯員	氏 名	フリガナ										大正・昭和・平成・令和・西暦 年 月 日生		
												続柄		
	個人番号													
事 業 名											該当欄 (○印 を す る こ と)	希 望 内 容 等		
緊急通報 体制整備 事業	協力者駆け 付け方式	固定電話回線使用型												設置時連絡先 ※氏名・電話番号・続柄等
		携帯電波使用型												
	警備員駆け付け方式													
徘徊高齢者家族支援サービス事業														
利用を 適当・不適当 と認める。														

（届出者名） （連絡先）

同意書

（緊急通報体制整備事業・徘徊高齢者家族支援サービス事業）を利用するに当たり、下記の事項について同意します。

記

- 1 住民基本台帳，介護保険の認定状況，生活保護受給の有無及び市民税の課税状況について，松山市が調査すること。
- 2 松山市の委託する業者（再委託業者含む。）に個人情報を含む当申請書の記載内容を提供すること。
- 3 緊急通報体制整備事業を利用する場合において，緊急通報やその他至急現地での確認が必要になったときは，必要に応じて緊急連絡先，協力者及び松山市が委託する業者の警備員等（以下「関係者」という。）に必要な情報を松山市から関係者に提供し，又は関係者が自宅に立ち入って利用対象者の状況を確認すること。
- 4 前項の規定により関係者が自宅に立ち入り利用対象者の状況を確認するために，鍵，扉その他自宅等の一部をやむを得ず破損等させたときは，その復元に要する費用はすべて利用対象者が負担すること。
- 5 緊急通報体制整備事業（警備員駆け付け方式）を利用する場合は，利用対象者が事前に自宅の鍵を準備し，その鍵を松山市が委託する業者が管理すること。

年 月 日

利用対象者

住 所 松山市 町 丁目 番地
番 号

氏 名 _____ 印

※利用対象者が自署した場合は，押印不要

同一世帯員

氏 名 _____ 印

※同一世帯員が自署した場合は，押印不要